

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起ることもあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠ 警告

- 道路交通法に従って安全運転する
 - ・運転中は絶対に本製品や接続機器を接続・設置・操作しないでください。
 - ・運転中に本製品や接続機器の画面を注視しないでください。
 - ・車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。
- 運転操作やエアバックシステムの作動を妨げる場所には設置しない
 - ・コード類はまとめ、車体可動部が正しく操作できることをご確認ください。
- 異常に気付いたら使用しない
 - ・異常な音、煙、においや損傷などがあつたときは、すぐに安全な場所に車を止めてください。カーシガーソケットから本製品を抜き、お買い上げの販売店または当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 内部に水や異物を混入させない
 - ・感電や火災の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに安全な場所に車を止めてください。本製品をお買い上げいただいた販売店、またはオーディオテクニカ相談窓口にご相談ください。
- 幼児の手の届く所に置かない
 - ・DOCKコネクターのキャップを飲み込んだ場合はすぐに医師の診察を受けてください。窒息の恐れがあります。
- 分解や改造はしない
 - ・感電、故障や火災の原因となります。
- 強い衝撃を与えない
 - ・感電、故障や火災の原因となります。
- 本製品の対応機種以外には使用しない
 - ・火災やけがの原因となります。

①



保証書

持込修理

型番	AT-FMT700i		
ご購入年月日	年	月	日
保証期間	ご購入日より 1 年		
フリガナ ご氏名			

転載不可

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 <http://www.audio-technica.co.jp>

お問い合わせ先（電話／平日9:00～17:30）

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。

●相談窓口（製品の仕様・使いかた） ☎ 0120-773-417

（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211）

FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター（修理・部品） ☎ 0120-887-416

（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212）

FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

②

⚠ 注意

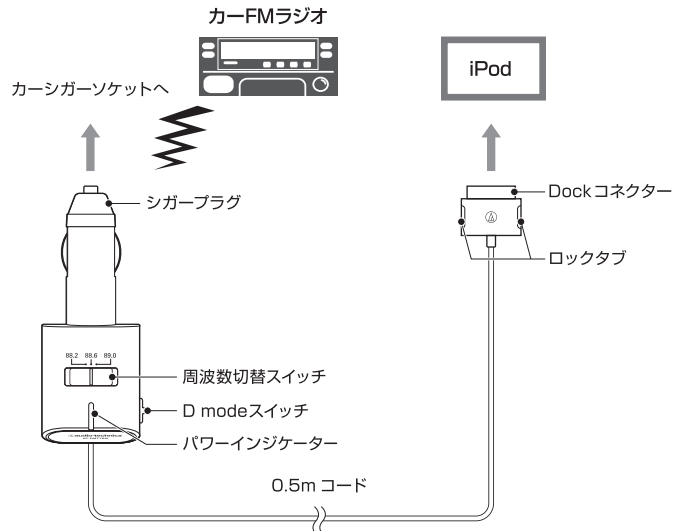
- 不安定な場所に設置しない
 - ・不安定な場所に取り付けると、本製品が動いたり落ちたりするなど事故やけがの原因となります。
- 本製品をカバーなどで覆った状態にしない
 - ・カバーや座布団など、熱がこもる状態で使用しないでください。本体の変形や火災の原因となります。
- 使用中の本製品に長時間触れない
 - ・通電中の本製品に、長時間皮膚が触れている状態が続くと低温やけどの原因となります。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器 (iPod) の取扱説明書を必ずお読みください。
- 接続する機器 (iPod) のソフトウェアのバージョンが最新であることをご確認ください。最新でない場合は、本製品が正常に動作しない場合があります。
- 本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
- 本製品のシガープラグをカーシガーソケットに挿入した状態で回転させないでください。
- 本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。また、自動車内に放置しないでください。
- 本製品は長時間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- コードは必ず DOCKコネクタを持って抜き差ししてください。また、DOCKコネクタを抜く際は、ロックタブを押しながら抜いてください。コードを引っ張ると断線やコネクタの破損など、故障の原因になります。
- コードを iPod や本製品などに巻き付けしないでください。断線の原因になります。
- 本製品の接続時に、万一充電する iPod のデータなどが消失しても、当社では責任を負えません。
- カーシガーソケット内のタバコのヤニや汚れなどは、クリーニングしてからご使用ください。
- 本製品自体が傷んでいないか、本製品とカーシガーソケットの間にほこりがたまっていないか、またはコード類が絡まっていないか、などを定期的に確認してください。

③

各部の名称



使いかた

本製品のシガープラグをカーシガーソケットへ接続します。
 （本製品のパワーインジケータが点灯します。）
 本製品の DOCK コネクターを iPod の DOCK 部へ接続します。
 接続されている間は、iPod が充電されます。
 カー FM ラジオの電源を入れ、受信周波数を FM88.2、88.6、89.0MHz のうち放送が流れていない周波数に合わせます。
 本製品の周波数切替スイッチを、③で選択した周波数と合わせ、接続した iPod を再生します。

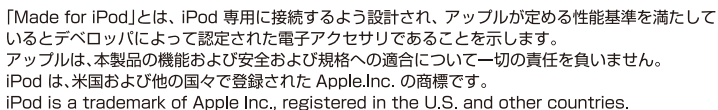
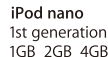
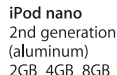
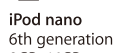
⚠ 注意

- カー FM ラジオ以外ではご使用になれません。
- 本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
- 分配 / 延長ソケットを使用した場合、設置場所により受信時のノイズの出方が変わる場合があります。ノイズの少ない設置場所を選んでご使用ください。
- 安定した受信状態を得るために、コードは伸ばしてご使用ください。

④

適合機種

※iPhoneは使用できません。



故障かなと思ったときは・・・

Q. 音楽が送信できない、またはパワーインジケータが点灯しない

A1. シガープラグがしっかり奥まで差し込まれているか確認してください。
 パワーインジケータが点灯しない場合は、ヒューズが切れている場合があります。
 ヒューズの交換方法は、「ヒューズの交換のしかた」をご覧ください。

A1.本製品は電波法に基づいた微弱電波出力機器です。そのため、強い電波が出ている電波塔や

自動ドアの付近、屋内駐車場やトンネルなど、コンクリートや鉄材で遮蔽された場所ではノイズが出る場合があります。

その場合は、周波数を変えるか、その場所から移動するなどしてください。

A2. 受信感度が低いカーFMラジオでもノイズが出る場合があります。

その場合は差し込み方向を変えるなどしてください。

A3. 真夏日などの炎天下、車内が高温になるとノイズが出る場合があります。

その場合は車内の温度調整を行ってください。

A1. カーFMラジオのボリュームを調整してください。

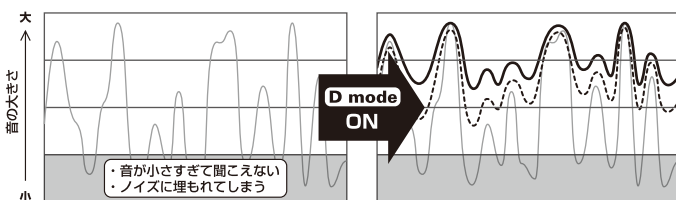
*上記の点が改善されない場合は、下記当社相談窓口までご連絡ください。

テクニカルデータ

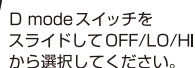
- 電源 : DC12V/24V ●入力インピーダンス : 44k Ω
 ●送信周波数 : 88.2、88.6、89.0MHz ●送信時電流 : 30mA
 のうち1波を選択 ●最大外形寸法 : 約H22×W45×D106mm
 ●入力端子 : DOCKコネクタ (突起部、コードは除く)
 ●入力コード長 : 0.5m ●質量 (コード含む) : 約45g
 (改良のため予告なく変更することがあります。)

MADE IN CHINA

ドライブエフェクトモード(D mode)について

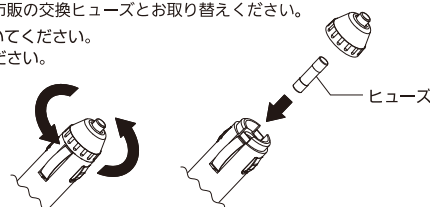


D modeスイッチでOFF/LO/HIの切り替えができます。



ヒューズの交換のしかた

- ①カーシガーソケットから本製品を抜いてください。
②プラグの先端部分を回して外してください。
③切れたヒューズを取り出し、新しいヒューズを入れます。
④プラグの先端を元に戻し、しっかり締めてください。



 注意

- ヒューズを針金などで代用しないでください。
- 交換ヒューズの種類は 1A250V です。それ以外は使用できません。

①この保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

②この保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

③本保証書は再発行いたしませんので、紛失なされないよう大切に保管してください。